

# 運営形態による業務内容及び人員配置イメージ

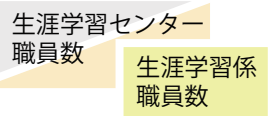
※＝正職員、任期付職員、会計年度任用職員。

<p><b>概要</b></p>	<p><b>現状(令和4年度)</b> 現在の仕様に基づいた指定管理者による運営</p> <p>指定管理者制度に基づき、民間企業・NPO等を含む団体に施設運営と事業実施を委ねている。</p> <p>現行の制度のもとでは、生涯学習センターが貸館を基本とした運営となることから、基本理念が求めるような、「小山市における生涯学習の推進の役割」を十分に果たせていない。</p>	<p><b>運営案</b> 企画運営を職員が直接担い、試行期間として(部分委託も導入しながら)5～10年実践していく</p> <p>小山市職員(※)による運営に、一部をシルバー人材センターによる業務委託を組み合わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業担当と窓口・貸館の管理担当が、市職員であることで、運営上の課題や利用実態を把握することが容易となる。</li> <li>●全員が常駐するため業務の平準化と館外業務や研修時を含めた安定的なシフト勤務が可能となる。</li> </ul>
<p><b>センター業務のイメージ</b></p>	<p><b>小山市立生涯学習センター</b></p> <p>条例に基づいて指定管理者が担っている部分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常清掃</li> <li>簡易修繕</li> <li>消耗品交換</li> </ul> <p>専門業者に委託する部分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主催事業の企画・実行</li> <li>定期清掃</li> <li>各種保守点検</li> <li>貸館の管理</li> <li>窓口・電話対応</li> </ul> <p>委託元としての意図伝達(国・県・市の各方針)</p> <p>市職員が担う部分(生涯学習係)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大規模修繕(工事)</li> <li>備品管理</li> </ul>	<p><b>小山市立生涯学習センター</b></p> <p>市職員が担う部分(センター配置職員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調査・研究</li> <li>公民館等への支援</li> <li>多様な人・団体との連携</li> <li>理念に基づく主催事業の企画・実践</li> <li>学びの相談</li> <li>社会教育主事の配置</li> <li>生涯学習係から移管される事業</li> <li>国・県・市の方針に沿った計画立案</li> <li>大規模修繕(工事)</li> <li>備品管理</li> </ul> <p>シルバー人材センターに委託する部分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夜間の窓口・電話対応</li> <li>夜間の貸館の管理</li> <li>日常清掃</li> <li>簡易修繕</li> <li>消耗品交換</li> </ul> <p>専門業者に委託する部分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期清掃</li> <li>各種保守点検</li> <li>貸館の管理</li> <li>窓口・電話対応</li> </ul>
<p><b>人員体制</b></p>	<p>指定管理者が雇用する職員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>責任職員 2名</li> <li>従事職員 8名</li> <li>日常清掃スタッフ 4名</li> <li>再委託先スタッフを除きます</li> </ul> <p>指定管理者任用 <b>14名</b></p> <p><b>生涯学習系の職員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正職員 6名(係長を含む)</li> <li>任期付職員 1名</li> </ul> <p>係の職員 <b>7名</b></p>	<p><b>生涯学習系の職員</b></p> <p>センター配属</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正職員 6名(係長を含む)</li> <li>任期付職員 2名</li> <li>会計年度任用職員 4名</li> <li>委託先のスタッフを除きます。</li> </ul> <p>正職員 <b>6名</b></p> <p>任期付等 <b>6名</b></p>
<p><b>費用額</b></p>	<p>当市当施設の指定管理制度では、貸館の料金収入は指定管理者の収入となり、当該収入はこの表には項目として現れません。</p> <p>生涯学習センター 2,340万円</p> <p>生涯学習係 5,080万円</p> <p>合計 <b>7,420万円</b></p>	<p>生涯学習係およびセンター業務</p> <p>当市が自ら運営する場合、貸館の料金収入が管理費支出とは別に発生し、この表には収入項目が盛り込まれます。</p> <p>センター業務 7,730万円</p> <p>うち支出 8,430万円</p> <p>収入 700万円</p> <p>合計 <b>7,730万円</b></p>

## 業務についての凡例

- 桃色** 部分は社会教育事業の実施等ソフト事業を表します。
- 青色** 部分は施設維持管理等のハード事業を表します。
- 緑色** は夜間に限定した業務を表します。
- ※図形の大きさ・形が務量や難易度を示すものではありません。

## 人員体制と費用額についての凡例と説明



- 現在、生涯学習係には、社会教育主事資格者が3名在籍します。
- 運営案においては、生涯学習課生涯学習系の職員が生涯学習センター職員となる前提です。併せて、生涯学習係の事業として実施していた事業を生涯学習センターに移管します。
- 費用額には人件費以外に業務委託料、事業費(※)、保守管理費などを含みます。
- ※＝理念に基づき求められる、新たな生涯学習センター事業費を指します。